

意思を継ぐ者として

天気の良い朝でした。その知らせは突然訪れます。彼女は、子供たちを僕に預けて、慌てて家を飛び出していきます。それから、僕たちがその知らせ聞いたのは、それから1時間も経っていません。

10月21日 アイ・ビー・ホーム創業社長 故小林善秋氏が他界しました。通夜告別式には、300人を超す皆様よりご参列いただき、滞りなく相すみ誠にありがとうございました。

地域の不動産屋・建築屋として創業して、30年。これまで、地域のお客様に支えられ、多くの職人・仲間・友人が社長と共にアイ・ビー・ホームの歴史を積み上げてこられました。そして、お別れに涙を流してくれる仲間の姿に、社長の人柄が本当に表れていたと思います。

不動産屋になる長女と、そのパートナーの建築屋。きっと、僕たちでは社長の代わりは出来ないと思います。でも、僕たちだから出来ることも、きっとあると思います。だから、ここで次の事を約束したいと思います

「これから、僕たちが始めること」

- ・これまでと、これからもお客様とその家を守り続けます。貢献し、感謝し、安心していただきます。
- ・生活を変える重大な決断をするときや、家の悩み事に、豊富な情報に基づいて、客観的で事情に通じたアドバイスをさせていただきます。
- ・お客様の問題を解決するために仕事する、良きアドバイザーとなります。

20年後、社長の年齢を迎える頃に、僕たちの決断は間違っていなかったと言ってもらえるように、お客様にとって価値のある仕事をしていきます。



かけだし社長のごあいさつ



From 武石舞子

このたび、父小林善秋から引き継ぎ、代表取締役役に就任しました。創業31年目を迎えることで、ここから私たちがスタートすることに運命めいたものを感じています。これからのI・B・ホームに期待してください。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

スタッフのご紹介



From 安田美枝

約1年間の育休を経て、職場復帰しました。加えて、2人の子供の育児に追われ、慌ただしい毎日を送っています。実は、IBホームでマイホームを建てた1人です。ママ目線と、お客様目線からお手伝い出来れば嬉しいです。どうぞ、宜しくお願いします

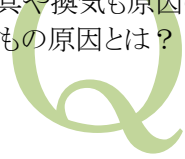
「そうだったんだ!？」質問を受けた時に「どうだったっけ」ということを、ご説明するコーナーです!



Q & A コーナー

暑い、寒い、水滴で濡れる結露等、暮らしのなかで感じる住まいの不満や不便、不安のベスト3です。

暖房器具や換気も原因の一つですが、そもそもの原因とは?



第5回目は窓です。

これらの悩みのほとんどが《窓》に原因があることを知っていますか?最先端の建設技術がありながら、住宅の《窓》は後進国だというのが現実です。元々、夏に涼しく住まう風通しのいい造りが日本の住まいです、北欧のように閉じて住まうことに慣れていません。アルミサッシが登場してから今でも、《窓》は住まいの悩み、断熱の弱点なのです。最新の住宅設備を使わなくても《窓》の改善で、問題は簡単に解決されることもあります。

名前の由来とは

こんにちは、小さい頃から割とカタい名前に、コンプレックスを持っていた武石政憲です。いつの頃からか、名前より苗字で呼ばれることに慣れていました。タケと呼ばれることが、圧倒的に多くなってきていて、マサと呼ぶのは家族と幼馴染くらいです。でも、会社に2人いると、「男性の」「女性の」も少しよそよそしい感じがします。とはいえ、「お父さん」「お母さん」ではクダケすぎのような感じがしませんか?つい、電話での対応を聞きながら「名前と呼ぶ方がいいのかな」と電話を掛けてこられた方が心配になってしまいました。



《I・B・ホームの名前の由来》

名前と言えば、社長の葬儀のあと I・B・ホームのアイビーにはどんな意味があるのかが話題になりました。会社のロゴマークは、植物のアイビーがデザインされています。そのアイビーにまつわる話を期待していましたが、圧倒的に有力だったのは、「アから始まると電話帳の最初に載るから。」という説です。

当時は、インターネットもスマホもなかった時代です。「しばらくは、電話帳の一番初めに載っていた。」と言う話もあったので、本当に見つけてもらいやすかったのかも知れません。きっと、何かの意味付けがあったらうと想像はしています。



《第二創業とも言いますが》

さて、二代目社長として長女が引き継ぐことになった会社ですが、これから出会うお客様は、私たちが最初に出会う会社の顔です。しかし、創業社長との違いと言えば、これまで社長を頼ってくれたお客様の存在があります。「社長のことは好きだったけど、あなたたちは誰?」という方もきっといますよね。きちんと段階を踏んで交代した訳ではありませんので、当然と言えば当然のことです。

住宅会社もどんなサービス業も必要とされなくなれば、消えていくことになります。必要とされる住まいのアドバイザーが、これからの私の仕事です。

まずは、あなたの家の悩みを一緒に解決させてください。わずか建築屋20年の若輩者ですが、お役に立てると思います。



《編集後記》

今月から、《すてき通信》としてリニューアルしました。誉め言葉にはいろいろありますが、「素敵」という言葉が一番気に入っています。でも、あんまり使うと愛称としてからかわれることがありますので、ご注意ください。(身近な証言者として)

次回から素敵な出来事を、紙面を通じてお届けしていきたいと思っております。

住所: 〒940-0884 新潟県長岡市亀貝町 443 番地 4
TEL:0258-21-2858 <http://www.i-b-home.com>

発行



長岡東バイパス亀貝
インターを降りてすぐ。

